

# 特定車種に被害が集中 狙われる車種トップ10

自動車盗難は、身近なリスクです。日本損害保険協会の調査によると、特定の車種に被害が集中していることが分かっています。本記事では、最新の盗難傾向を分かりやすくご紹介します。

## ■車名別盗難状況－車両本体盗難

2023年				2024年				2025年			
順位	車名(車種)	支払件数	構成比	順位	車名(車種)	支払件数	構成比	順位	車名(車種)	支払件数	構成比
1	ランドクルーザー	383	14.7%	1	ランドクルーザー	688	27.5%	1	ランドクルーザー	825	30.0%
2	アルファード	364	14.0%	2	アルファード	289	11.6%	2	アルファード	240	8.7%
3	プリウス	307	11.8%	3	プリウス	235	9.4%	3	プリウス	204	7.4%
4	レクサスLX	120	4.6%	4	レクサスLX	109	4.4%	4	クラウン	136	5.0%
5	ハイエース	60	2.3%	5	レクサスRX	89	3.6%	5	レクサスRX	113	4.1%
6	クラウン	53	2.0%	6	クラウン	62	2.5%	6	レクサスLX	109	4.0%
7	ヴェルファイア	43	1.7%	7	ハイエース	43	1.7%	7	ハイエース	58	2.1%
8	レクサスRX	42	1.6%	8	ヴェルファイア	38	1.5%	8	レクサスLS	53	1.9%
9	ハリアー	37	1.4%	9	レクサスLS	34	1.4%	9	ハリアー	43	1.6%
10	メルセデスベンツ	37	1.4%	10	ヴォクシー	21	0.8%	10	ヴェルファイア	37	1.3%
上位10車種合計		1,446	55.7%	上位10車種合計		1,608	64.3%	上位10車種合計		1,818	66.2%
その他車種		1,151	44.3%	その他車種		891	35.7%	その他車種		928	33.8%
合計		2,597	100.0%	合計		2,499	100%	合計		2,746	100%

(注) ランドクルーザーにはブラドを含む。



上位3車種は3年連続同じです。特にランドクルーザーは割合も年々上昇しています。上位10車種合計が過半数を超え、その割合も3年連続で上昇しており、特徴的な傾向です。

## ■車名別盗難状況－車上狙い

2023年				2024年				2025年			
順位	車名(車種)	支払件数	構成比	順位	車名(車種)	支払件数	構成比	順位	車名(車種)	支払件数	構成比
1	プリウス	117	12.7%	1	プリウス	52	7.2%	1	ランドクルーザー	66	9.8%
2	アルファード	57	6.2%	2	ランドクルーザー	43	6.0%	2	プリウス	32	4.8%
3	BMW	25	2.7%	3	アルファード	31	4.3%	3	クラウン	26	3.9%
4	メルセデスベンツ	24	2.6%	4	ハイエース	24	3.3%	4	アルファード	22	3.3%
5	ランドクルーザー	21	2.3%	5	メルセデスベンツ	17	2.4%	5	ヴォクシー	17	2.5%
6	ハイエース	19	2.1%	6	アクア	15	2.1%	6	N-BOX	16	2.4%
7	エブリイ	18	2.0%	7	レクサスLX	14	1.9%	7	ハイエース	15	2.2%
	レクサスLX	17	1.8%		クラウン	14	1.9%	8	セレナ	14	2.1%
8	ハリアー	17	1.8%	9	N-BOX	13	1.8%	9	ヴェルファイア	13	1.9%
	ヴォクシー	17	1.8%		ヴェルファイア	12	1.7%		アクア	11	1.6%
				10	タント	12	1.7%		シエンタ	11	1.6%
					ヴォクシー	12	1.7%	10	ハリアー	11	1.6%
					プロボックス	12	1.7%		メルセデスベンツ	11	1.6%
									レクサスRX	11	1.6%
上位10車種合計		332	36.0%	上位10車種合計		271	37.6%	上位10車種合計		276	41.1%
その他車種		589	64.0%	その他車種		449	62.4%	その他車種		396	58.9%
合計		921	100%	合計		720	100%	合計		672	100%

(注) ランドクルーザーにはブラドを含む。

(注) 車上狙いにおける保険金支払費目・内容等は不明。



入れ替わりはあるけれど、赤字の車名(車種)は3年連続で10位以内。上位車種に大きな変動はなく、一定の傾向が見えています。なかでも、ランドクルーザーは3年連続で構成比を上昇させているようです。

## ■まとめ

調査結果から、特定の車種に盗難被害が集中している傾向が見られました。また、上位車種は数年にわたり大きな変化がないことも特徴の一つです。日常的に見かける車種も多く、こうした傾向を知っておくことが重要といえるでしょう。

出典：日本損害保険協会「自動車盗難事故実態調査(2025)年」



お客様にとって、地域 No.1 代理店を目指して

株式会社 保険デザイナー旭川

〒070-8004

北海道旭川市神楽4条6丁目1-15

TEL : 0166-74-7081

FAX : 0166-74-7082

E-mail : info@hoken-designer.jp

URL : https://www.hoken-designer.jp